

平成31年4月11日

レガシィのリコールについて

平成31年4月11日、株式会社SUBARUより、国土交通省にレガシィのリコールを届け出いたしました。

リコール届出番号	4469	リコール開始日	平成31年4月11日
不具合の部位(部品名)	その他(コンビメータ)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	コンビネーションメータにおいて、回路構成が不適切なため、車室内が長い間湿気にさらされると、メータ基板で結露が発生し、電源回路部がショートすることがある。そのため、メータ基板から発煙し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、コンビネーションメータ基板の電源回路部を清掃し、防湿材コーティング処置を行う。		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
スバル	GF-BE5	「レガシィ」	BE5-002004 ~ BE5-081857 平成10年11月30日 ~ 平成13年4月12日	17,664	
	GF-BH5		BH5-060011 ~ BH5-146025 平成11年5月7日 ~ 平成13年4月12日	15,517	
	(2型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成10年11月30日~平成13年4月12日	(計33,181台)	

※対象車の車台番号及び製作期間の範囲には、対象にならない車両も含まれる場合がありますので、詳しくは最寄りの販売店にお問い合わせください。